糸魚川

# 業種超え新ブランド誕生

## ヒット願い商品奉納

糸魚川商工会議所（新潟県）は、糸魚川地域に伝わる伝説の姫、「奴奈川姫（ぬながわひめ）」をイメージした地域ブランド「むすびいと」の第1弾となる商品が完成したことから、12月7日、姫をまつる天津（あまつ）神社で商品の奉納およびヒット祈願を行った。奉納したのは6事業者の10商品。杉やヒスイ、丸ナスなど糸魚川市の特産品を生かして開発したもので、アクセサリー、雑貨、食品など多岐にわたる。

「奴奈川姫」は、「古事記」や「出雲国風土記（いずものくに）」など古代文献に登場する高志国（こしのくに＝現在の福井県から新潟県）の姫。強く賢く美しい女性と伝えられており、糸魚川地域には姫にまつわる伝説や、姫を祭る神社が数多くある。

同所はこの奴奈川姫に着目し、平成28年5月、姫のイメージを活用した特産品開発を目的として同市の女性、行政、関係団体などと「古代浪漫・賢く麗しい奴奈川姫ブランド化プロジェクト（通称：姫の国プロジェクト）」を立ち上げ、商品開発に取り組んできた。ブランド名の「むすびいと」は、「さまざまなものをつなぎ結ぶ」意味と糸魚川の「糸」を合わせたものだ。

第1弾として開発されたのは、新潟県のブランド杉材「越後杉」を使ったコースター、糸魚川特産のヒスイを使ったジュエリープレートやアクセサリー、藍染めの衣類、同市の特産品「越の丸なす」を使ったジャム、焼き菓子、地酒など。奉納の際は各事業者がこれら新商品を持参し、おはらいを受けた。

商品は、2月7～9日に東京ビッグサイト（東京・有明）で開催される「第85回東京インターナショナルギフト・ショー春2018」に出展する予定だ。

「むすびいとは食から技まで業種を超えたブランド。これにより地域産業全体の活性化につなげたい」と同所は話している。

「むすびいと」第1弾の商品

事業者らが商品を奉納しヒットを祈願した

2018年1月1日　会議所ニュース（日本商工会議所）
(C)日本商工会議所　無断複製転載を禁じます。